2022.5月号

3 1 8 号





され協だより



福祉や介護に関するご相談は社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせ下さい。 社会福祉法人御浜町社会福祉協議会 TEL2-3813

2

り保存会の皆さんにお話を伺5回目の今回は、柿原盆踊

紹介します。

いましたので、写真を交えてご

御浜町のこと 云えたし

柿原盆踊り保存会 【第50回】





得て、柿原親水公園の草刈りや となっています。 ました。私達にとって貴重な体験 するのもひとつの楽しみとなってい 公園で、お花見やバーベキューを うになりました。きれいになった きれいにしたら、彼岸花が咲くよ 藪だったのですが、竹林を刈って 清掃を行っています。もともと竹 盆踊り以外にも会員の協力を





動について

りの練習を楽しんでいます。 2度、柿原公民館に集まり盆踊 のをきっかけに、平成 27 年 10 月 ませんが、約20名の会員が月に 最近は盆踊りの開催はできてい た。新型コロナウイルスの影響で 柿原盆踊り保存会を発足しまし 復活させたいという声があがった りが行われていなかったのですが、 柿原地区では、20年近く盆踊

楽部でのイベント、文化芸能発 表会などで盆踊りを披露してき 今まで、みかん祭りや熊野倶

よかったと思うこと

唄い、太鼓の音が聞こえるとわく やかになります。音頭取りの方が 健康にいいですし、気持ちが晴れ わくしてくるんですよね。 また、町内の方だけでなく、新 盆踊りは、身体を動かすため

やべりできるのも、良い気分転換 いる会員もいて、色々な方とおし 宮市などから参加してくださって になっています。



今後の冒

いるため、若い方や子ども達に盆 ず、会員の年齢も高くなってきて 音頭取りの方が1名しかおら

> います。 踊りの楽しさを伝えたいと思って

等のイベントで、地域の方々と一 ばうれしいですね。 緒に盆踊りを踊る機会を持てれ 例えば、社協のあいあい祭り

後にひとうと

いね。 で、いい運動になります。小さい いです。いつでも練習に来て下さ お子さんから大人まで、ぜひ一 緒に参加していただけるとうれし 指先まで意識し体を動かすの

練習日】

●毎月第1水曜日 19 時 ~ 21

時

毎月第4土曜日 14 時 16 時



柿原公民館

所

ボランティアコ

ボランティア等に関する募集・案内・報告

ボランティア 活動報告

ブチトマトの活動を ふりかえりました

間の活動をふりかえりました。 で、小学生ボランティアグループ 「プチトマト」が会議を行い、1年 3月30日(水)阿田和公民館



見を交わしました。 きたことが楽しかった」と感想を ける手紙づくりや新聞づくりを 話し、次年度の活動についても意 れた」「みんなで協力して活動で 通して「地域のいろんな人と関わ メンバーは、 ・配食のお弁当につ

> た自分達に拍手をして活動を締 取ったメンバーは、1年間頑張っ めくくりました。 話し合いの後、修了証を受け

★令和4年度プチトマト メンバー募集のお知らせ

参加希望がありましたら社協ま

る活動も検討します。お子様の

でお申込みの上、活動へのご協力

をお願いします。

の方等が、どうすれば暮らしやす 心を養うことを目的に活動して チトマト」は、障がい者や高齢者 されたボランティアグループ「プ バーを募集しています。 います。そのプチトマトでは、メン い町になるのかを考え、思い合う 町内の小学1~6年生で構成

町内の小学1~6年生

活動の回数・内容】

間の活動を予定しています。 通年5回程度、1回2~3時 弁当につける手紙づくりや、 昨年度は、配食サービスのお 新聞づくり等を行いました。

参加費】

150円(保険代)

お申込み】

せました。

ドからお申込み下さい。 5月13日(金)までにQRコー





感染症の影響により、自宅ででき 今年度も新型コロナウイルス

つどい学童クラブで 「トラ」を作りました

れを児童と一緒に作りました。 クラフトバンドで「トラ」の小物 なごみのメンバー7名があたわ共 生施設つどい学童クラブを訪れ、 3月30日(水)趣味の会「和



をつけて可愛らしいトラを完成さ 児童達は耳やひげ、しつぽなど

笑顔を見せていました。

ボランティア 連絡協議会からの報告

ボランティアのつどい を行いました

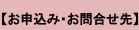
アのつどい」を開催しました。 会は、3月26日(土)「ボランティ 今回は、町の魅力や歴史を再 御浜町ボランティア連絡協議

きよく学んだ1日となりました。 原地神社の大杉やイヌマキ、クマ している屋敷昌弘さんの案内で /ザクラなどを見て回り、よく歩 17名の参加者は、地元で活動









巡りを行いました。

発見しようと神木地区のご神木

☆TEL (2)3813☆FAX (2)3812

volunteer@mihama-fukushi.com

詳しい情報は社協の -ムページをご覧下さい!

御浜社協



年度

0 0

らせる福祉のまちづく も「だれもが安心して暮 社協では、 令和4年度

り」を目指して、住民活 きます。主な事業をご紹 スの提供等を行ってい 動の推進や介護サービ 介させていただきます。

基本理念を目指す **厄めの推進目標**

- ①組織 図る 種事業の健全運営を)組織体制の強化と各
- ② 住 民 る福祉社会 目指す 会 と協 の 実現を
- ③地域住民を視 制を充実する いた総合的な支援 点 援に体お
- ④多様で柔軟な福 す ビスの提供を目指/様で柔軟な福祉サ

基本理念

だれもが

安心して暮らせる

福祉のまちづくり



健全な運営への取り組み 組織の充実強化、 、法人の

- 事者の確保が難しくなって いる中で、将来の確保を見 ボランティアや福祉業務従 越した取組みを行います。
- に情報発信を行います。 TUBEを活用し、積極的 社協だよりやSNS、YOU
- めの委員会を設置し、実情 に即した活動展開を図りま 第4次地域福祉活動計 2022年~202年)を推進のた

解決に向け取り組みます。 きない困りごとに関しては、 また、社協だけでは解決で 各機関や専門職と連携

- 相談にも応じます。 じ家計のやりくりに関する 行います。また、必要に応 連携し自立生活の支援を 品の提供など、関係機関と 種福祉資金の貸付や食料 生活困窮世帯に対して、各
- す。 要な支援につなげていきま やつながり作りを進め、必 を訪問し、本人との関係性 援が届いていない方の自宅 状態にあるなど、必要な支 長期にわたりひきこもりの
- 事業」を実施します。また、 行う「日常生活自立支援 判断能力が十分でない方の 必要性が高い方の成年後 用する際、福祉的な支援の 判断能力がより低下した 日常的な金銭管理などを 福祉サービス利用援助や 見人を受任します。 方等が成年後見制度を利

地域づくりに向けた支援活動 と地域福祉教育への取り組み

- を進めます。 ボランティア・市民活動 れながら、各種団体と協議 ンターへの移行を視野に入
- 幅広い世代の個人や地域の 仕組み作りの支援を行いま たまり場作りや支え合いの 困りごと・要望を把握し、
- ながら事業展開を行いま いては、新型コロナウイルス くために、福祉啓発イベン 新しい生活様式を取り入れ オンラインを活用するなど、 感染症の様子を見ながら、 トを開催します。開催につ 福祉を深く理解していただ
- を展開します。 生活に関する困りごとへの して、「ささえあいサービス」 住民同士の支え合い活動と
- ロン「ちびっこランド」(志 中の保護者のリフレッシュと 子育て支援として、子育て 原・市木)の支援と、育児用 交流を目的とした子育てサ 品の貸出しを行います。

地域内の相談支援 の取り組み

設置し、福祉にとらわれな 社協内に「総合相談所」を い幅広い相談に応じます。

サービス提供への取り組み 在宅における各種介護

エとして行っているカフェ「1 阿田和の旧喫茶若松で、認 知症カフェやコミュニティカフ go 1 笑」の充実を図りま



ムヘルパーフォローアップ講 動講座や、「次世代型ホー 座」を開催します。 手の養成として、しゅみ活 ボランティアや福祉の担い

練を行います。 備え災害ボランティアコー センターを設置し、災害に ディネーターと研修会や訓 常設型の災害ボランティア

における児童生徒の福祉教 町内の学校と連携し、学校 教育委員会とボランティア 育、福祉啓発を目的として、 福祉講座等を開催します。

護保険サービスを提供しま ○訪問入浴介護事業 ○通所介護事業 ○訪問介護事業 ○居宅介護支援事業

ブ」を開催します。

として「みはまっこ体験クラ して様々な体験ができる場 との協働で、子どもが安心

> や自宅で生活できるよう介 いつまでも住み慣れた地域

が希薄となっている高齢者地域において近隣との関係 と連携し、定期的に見守り 世帯に対し、地域ボランテ 動」を再構築し推進しま を行う「高齢者見守り活 ィアや民生委員児童委員



)特定相談支援事業 障がい児相談支援事業

レンドの会」を開催します。 参加や自立支援を目的に、 在宅の知的障がい者の社会 「紀南地域生活交流会」「フ

の介護負担軽減を目的に、 障がい者(児)・高齢者家族 出しを行います。 福祉機器や福祉車輌の貸

金・ボランティア基金)を展 同募金·災害被災者義援 各種募金運動(赤い羽根共

を提供します。 を応援するためのサービス 障がい者の地域生活と自立 ○居宅介護事業 ○地域活動支援センター 基準該当生活介護事業 (ホームヘルプ) (デイサービス)

その他の取り組み

とご協力をお願いします。 す。今年度も皆様のご支援 まな事業を展開しておりま ージをご覧下さい。 詳細については、ホームペ その他、社協ではさまざ



源町 '社 霆 4

予算額 勘定科目 会費収入 事業活動による収支 265 寄附金収入 650 入 経常経費補助金収入 19,936 受託金収入 43,766 貸付事業収入 100 7,147 事業収入 介護保険事業収入 116,215 3,674 障がい福祉サ ビス等事業収. 受取利息配分 5 金収み その他の収入 72 事業活動収入計 191,830 人件費支出 137,538 事業費支出 15,554 出 事務費支出 27,382 利用者負担軽減額 78 貸付事業支出 100 共同募金配分金事業 1,173 助成金支出 1,209 負担金支出 1,500

			(単位:十円)
		予算額	
		その他の支出	20
		事業活動支出計	184,554
		事業活動資金収支差額	7,276
その	収	積立資産取崩収入	628
他	入	事業区分間繰入金収入	1,176
の活		拠点区分間繰入金収入	19,112
動		サービス区分間繰入金収入	7,002
に		その他の活動による収入	0
その他の活動による収支		その他の活動収入計	27,918
収土	支	基金積立資産支出	500
×		積立資産支出	1,324
	出	事業区分間繰入金支出	1,176
		拠点区分間繰入金支出	19,112
		サービス区分間繰入金支出	7,002
		その他活動による支出	5,080
		その他の活動支出計	34,194
		その他の活動資金収支差額	▲ 6,276
		1,000	
		0	

す。

参

加される方は、

5 月

サービス体系】

りお申込み下さい。

25日(水)までにQRコードよ

◆ご近所活動サービス

・ゴミ出し

育児用品リユース のお知らせ

る「育児用品リユース」を社協と 児用品を、欲しい方にお譲りす 開催します。ぜひご参加下さい 子育て支援室おひさまが合同で T 時 使わなくなった子ども服や育

5月31日(火)

10時~11時30分

場所】

ちや類のみとなります。

80~ 10の子ども服とおも

子育て支援室おひさま

対象者】

町内在住の 未就園児とその保護者

定員】

10 組(先着順)

お申込み】 5月9日(月)より受け付けま

◎子育て支援室おひさま すので、子育て支援室おひさま までお申込み下さい。 TH 2-0336

での他】

◎提供したい育児用品がある ◎子ども服のサイズは80~ お持ち下さい。但し、サイズ 子育て支援室おひさままで 外の育児用品は一部抽選と 方は5月25日(水)までに、 なる場合があります。 100となります。子ども服以



プレリユースについて】

ベビー用品を自由に持ち帰れ 5月30日(月)13時30分~ る「プレリユース」を開催しま 妊婦さんを対象にベビー服や 15時30分まで、町内在住の

QRコードは こちら



ささえあいサービス のお知らせ

きと暮らせるまちづくりの推進 いながら、誰もが安心していきい スで会員を募集しています。 ています。そのささえあいサービ ビス「ささえあいサービス」を行っ を目指す、住民参加型有償サー 通してお互いに助け合い、ふれあ なり、生活に関するサポートを 気持ちをもった人たちが会員と 「困ったときはお互いさま」の

会員】

はお手伝いする側になり、 とを時には依頼する側に時に が対象です。日常的な困りご ご理解・ご賛同いただける方 員相互でささえあいます。 18歳以上でこの事業の趣旨に 会

年会費)

30円(保険代)

お出かけ付き添いサービス

・墓の花替え

など

・住居の清掃・整理整頓

▼ご近所活動サービス

利用料金】

・外出の付き添い

(散歩・買い物など)

病院内の付き添い

◆お出かけ付き添いサービス 利用時間 30 分 450 円 30 分 300 円 以後15分150 以後10分15円 円

8時30分~17時30 ※土・日・祝日・年末年始はお 休みです。

月曜日~金曜日

お問合せ】

TH 2-3813 御浜町社会福祉協議会

担当:西

新しい職員を ご紹介します!

【お申込み・お問合せ先】

(2)3813

(2)3812

込み・お問合せ下さい。

ています!

★E-mail mihama-shakyo@za.ztv.ne.jp 上記いずれかの方法で、お気軽にお申

社協ホームページにも掲載し

だきます。皆さまのご支援をよろ りましたので、ご紹介させていた しくお願いします。 御浜社協に新しい職員が加

☆TEL

☆FAX



生懸命頑張ります ので、よろしくお願い します。

★倉本 美晴 (訪問介護事業担当)



ひとつひとつ丁寧に仕事 をしていきたいと思いま す。よろしくお願いします。

★和田 亜希子 (地域福祉事業担当)

ト会員交流会を 開催しきした

を開催しました。 ンターで、サポート会員交流会 3月15日(火)町福祉健康セ ファミサポサポート活動に加

い浮かべながら1年間の活動を の皆さん。子ども達の笑顔を思 も達と交流したサポート会員 和3年度も様々な場面で子ど イベント、運動会ごつこなど、令 え、育児用品リユースや子育て ふりかえりました。





催しました。 日(火)育児用品リユースを開 おひさまでプレリユースを、22 3月14日(月)子育て支援室

り選んでいました。 や子ども服、おもちゃをじつく 参加者は、沢山あるベビー服









開催しました 災害ボラコ訓練を 行いきした

ゆみ活動講座を

さんを迎え、しゅみ活動講座 んでもらおうと、講師に洞博治 「箸作り」を開催しました。 ンターで、木工作を気軽に楽し 3月24日(木)町福祉健康セ いました。

声があがり、第2弾は5月26 興味のある方は、社協(2-38 日(木)13時半より行います。 13)までお問合せ下さい。 「他にも何か作りたい」といった め、箸を完成させた皆さん。 和やかな雰囲気で作業を進



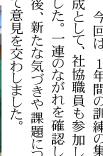




楽しみました

ンターで、災害ボラコ訓練を行 3月24日(木)町福祉健康セ

成として、社協職員も参加しま 後、新たな気づきや課題につい した。一連のながれを確認した 今回は、1年間の訓練の集大





UVレジン講座を

れ「UVレジン講座」を行いまし みはまつこ体験クラブが開催さ 3月27日(日)志原公民館で 参加した児童は、講師の山



 \mp 5 1 9 - 5 2 0 3

三重県南牟婁郡御浜町下市木2040福祉健康センター内

E メール: mihama-shakyo@za.ztv.ne.jp ホームページ: http://www.mihama-fukushi.com/

御浜町社会福祉協議会 5月カレンダー

В	A	*	水	木	金	土
N. Company of the Com	2	3	4	5	6	7
		憲法記念日	みどりの日	こどもの日	●サロン よつばの会(上地)	
8	9	1 0	1 1	1 2	1 3	1 4
	●まちかどチェアエクササイズ●Vo まめな会(志原配食)	●まちかどチェアエクササイズ うちびっこランドしはら ●手話sオレンジ活動日	●Vo ひまわり(下市木配食)	●サロン えがお友の会 (志原) ●Vo ほほえみかい (阿田和配食)	●サロン ひよこの会(神木)	
1 5	1 6	1 7	1 8	1 9	2 0	2 1
	●まちかどチェアエクササイズ	●まちかどチェアエクササイズ ●サロン さぎり会 (尾呂志) ●手話sオレンジ活動日	●サロン 萩の会(萩内団地)●Vo おもちゃ修理	●サロン うぐいすの会(山地) ●Vo ほほえみかい (阿田和配食) ●Vo お話し会「ピノキオ」	●サロン オレンジの会 (阿田和) ●Vo お話し会「ピノキオ」	●Vo お話し会「ソラーレ」 (ピネまちかど文庫)
2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	27	28
	●まちかどチェアエクササイズ	●まちかどチェアエクササイズ ・サロン だるまランド ●手話sオレンジ活動日	●Vo あやとり(上市木配食) ●Vo しあわせ会(神木配食) ●Vo れんげ草(尾呂志配食)	●サロン くすの木の会 (柿原・引作)●Vo ブックスタート●災害ボラコ訓練	●サロン てまりの会(上市木)	
2 9	3 0	3 1	各種講座のお申込みや福祉に関するご相		新型コロナウイルス	
	●まちかどチェアエクササイズ	●手話sオレンジ活動日		-ルなどで どうぞお	の感染状況により、 中止・変更となる場 合があります。ご了 承下さい。	☆毎週火・木曜日 神木よりみち広場